

水戸市議会議員

佐藤あきお

夢のある元気な
水戸市をめざして！国民民主党
Democratic Party For the People

2022.5

No.6

市政だより

310News

令和4年度当初予算を議決！



令和4年第1回定例会が、3月7日から3月24日までの18日間の日程で開催され、当初予算案などの議案と報告、そして議員提案について慎重に審議し、令和4年度当初予算を含めてすべての議案を議決しました。

予算としては、令和5年7月オープン予定の新市民会館整備事業の予算のほか、学校施設の緊急安全対策事業、さらに組織体制の強化策として、子育て支援業務を一元化する「こども部」が新設されるなど、新年度予算の総額は、2,074億580万円となり、そのうち一般会計予算は、1,244億7,200万円となります。

今号では、代表質問に立った令和4年第1回定例会および、令和3年第4回定例会における答弁内容、そして、新年度の主な事業内容についてご報告いたします。

令和4年第1回定例会（3月14日 代表質問要旨）

◆社会経済活動の継続に向けた支援は

Q 市民の命と暮らしとともに、事業者や雇用者を守り、地域経済を下支えするために財源を確保し、さらなるきめ細かな支援、施策をスピード感をもって実行していくことが必要であると考えますが、いかがか。

A 新たな支援制度として、事業継続応援支援金総額3億8,400万円を予算化した。当該支援金については、特別対策支援金と比較し、売上減少割合の要件を緩和するなど、より多くの事業者を対象とするものであり、議決後、速やかに受付を開始し、様々な情報発信媒体を活用しながら、徹底した周知に取り組むとともに、早期の給付に努め、事業者の皆様の事業継続を全力で支援していく。

(答弁：市長)

◆社会経済活動の継続に向けた支援は

Q 人口減少、超高齢社会が進展し、本市でも将来的な人口減少は避けがたい状況にある。本市が、東京からの転出先として選ばれる、住み続けられるまちとなるために、魅力ある都市機能の充実が必要と考える。今後の取組を伺いたい。

A 持続可能なまちづくりに向け、時代の変化に対応できるコンパクトな都市構造を展望した「魅力・活力集積型 スマート・エコシティ」の構築を目指している。その実現に向け、立地適正化計画を策定し、都市機能や居住を適正に



誘導している。中でも、まちなか居住の推進として、子育て世帯が対象の支援制度を創設し、これまで127世帯の住みかえにつなげた。都市中枢機能や居住機能等の集積を図る取組を進めていく。

(答弁：市長)

令和3年第4回定例会（12月14日 一般質問要旨）

◆小児インフルエンザ予防接種の助成対象の拡充を

Q 現在、小児インフルエンザの予防接種の対象に、高校3年生だけが追加されている。大学受験や就職活動を控える若い世代が学校生活を安心安全に過ごせるよう、支援していくことが必要と考える。そこで、今後は高校1、2年生を含めた全校生を助成対象にすることを提案する。見解を伺いたい。



A 現在、1歳から中学3年生及び高校3年生年齢相当の方を対象に、予防接種1回につき1500円の助成を実施している。各高校において全生徒を対象とすることがインフルエンザのまん延防止に効果的であり、高校生までの子ども全体を対象とすることで子育て世帯の経済的負担の軽減が図られること等の理由から、助成対象の追加は大変重要である。次年度からの制度拡充に向けて準備を進めていく。

(答弁：保健医療部長)

全ての子どもが
助成の対象に！

◆主な事業など

新しい市民会館が令和5年7月 OPEN予定!

《新市民会館整備事業》…… 令和2～4年度継続事業
【予算額 89億2,000万円】

新市民会館周辺エリアの愛称が「MitoriO (ミトリオ)」に決定しました。新市民会館、水戸芸術館、京成百貨店の3施設を「トリオ (三重奏)」と表し、水戸と組合せたものです。

市民会館には、芸術文化の発表や全国大会などの会場となる大ホール (2000席) 中ホール (482席) 小ホール等で構成され、その他に展示室や1F屋内のやぐら広場では、各種イベントや販売会・パブリックビューイングなどを開催することが可能で、多くの市民がまちなかで交流を深め、くつろぐことができる施設となります。



安全確保のためキッズゾーンの路面標示を整備します

《キッズゾーン路面標示設置事業》
【予算額：264万円】

園児の散歩等の園外活動時の安全を確保するため、保育所等の近くで園児に対する注意を促すことを目的に、施設の周辺24カ所に、キッズゾーンの路面標示を整備します。



(キッズゾーン設定のイメージ図)

斎場の整備に伴う基本設計が策定されました

《新斎場整備事業》…… 令和4～6年度継続事業
【予算額：3億1,900万円】

◇施設の基本方針

- 全ての利用者にやさしい斎場
- 周辺環境と調和した、自然にやさしく安らぎを感じられる斎場

◇施設概要

- 建設予定地：下入野町地内 (清掃工場西側)
- 火葬炉：4炉
- 待合室：5室
- 小式場：約80人収容
- 大式場：約160人収容



(鳥瞰イメージ図)

子育て応援学校給食食材料費の一部を支援します

《子育て応援学校給食支援事業》
【予算額：5,000万円】

保護者の負担を抑制しつつ、物価の上昇に対応し、魅力ある学校給食を提供するため、緊急的な措置として、食材料費の一部を支援します。



(出典：広報みと令和4年4月1日号)

学校施設の老朽化した箇所を修繕します

《学校施設の緊急安全対策事業》
【予算額：2億3,000万円】

児童生徒の教育環境の向上を図るため、令和4年度では、笠原小学校及び吉沢小学校の校舎増築事業、酒門小学校及び渡里小学校の長寿命化改良事業が完了予定。

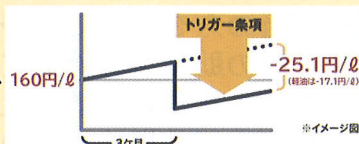
大規模な学校施設の整備の対象ではない学校について、老朽化した施設の修繕を集中的に推進し、不具合箇所の解消に努め、児童が快適に過ごせる環境をつくります。



トピックス

「トリガー条項の凍結解除」とは？

トリガー条項とは、ガソリン価格が3カ月連続で160円/ℓを超えた場合に、上乗せされている特例税率25.1円/ℓ (軽油は17.1円/ℓ)を停止し、引き下げる措置です。このトリガー条項は、2011年以降凍結されました。ガソリン価格高騰抑制のため、トリガー条項凍結解除！を求めています。



推薦しています



予定：令和4年第2回定例会【6/6～21】

皆さまのご意見ご要望をお聞かせください。

「佐藤あきおHP」公開中
<https://www.310akio.com/>



【事務所】
〒310-0061 水戸市北見町3-81
TEL/FAX 029-228-3201
【自宅】
〒310-0011 水戸市三の丸2-2-30
TEL/FAX 050-8886-5373